

福祉

福祉関連の最新事情

福祉ニュース KUMAMOTO

益城町福原にユニット型特別養護老人ホーム

錦光会

社会福祉法人錦光会(益城町福原)は9月1日、同地にユニット型特別養護老人ホームを開所した。

名称は「いこの里」。敷地面積は6846㎡、鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ床面積は3912㎡。フロア構成は1階に居室が20室(1室15㎡)と通所介護ルーム(189㎡)、地域交流スペース(46㎡)など。2階に居室30室とショートステイ10室、セミパブリックホール(148㎡)。対象は要介護認定者。定員は入居が50人、ショートステイが10人、デイサービスが20人。ユニット10人のユニットケア方式を採用する。駐車場が約75台収容。



9月1日に開所した「いこの里」

上熊本3丁目に小規模多機能型居宅介護事業所

愛誠会

熊本市北区太郎迫町の特別養護老人ホーム「コスモス・ファミリー熊本」などを運営する社会福祉法人・愛誠会(同地)は9月1日、同市西区上熊本3丁目に小規模多機能型居

宅介護事業所「上熊本苑」を開所した。

場所は県道熊本本原坂線沿いの金剛南側。同法人が8月1日に開所した小規模特別養護老人ホーム「上熊本苑」の敷地内に併設するもの。同事業所は鉄筋コンクリート造り平屋建てで延べ床面積は約1100㎡。宿泊用の個室9室を備えるほか、通い・訪問サービスを提供。登録定員は25人で、通いは15人(1日)、宿泊は9人。対象は熊本市内在住で要支援1〜2、要介護1〜5の人。

同苑の河本達人施設長は「自宅を拠点として当苑に通い、必要に応じてお泊りいただくことで可能な限り在宅での暮らしを継続していただくことを目的としている介護サービス。状態の変化によって通えない場合はスタッフがご自宅に訪問し在宅生活を支援します」と話している。

健康1丁目にリハビリ特化型デイサービス

リース・ケア

熊本市東区長嶺東5丁目のデイサービス「リハセンターみどりの樹」を運営する(株)リース・ケア(同地、中島理子社長)は9月3日、同区健康1丁目に2カ所目となるデイサービス「リハセンターみどりの樹 健康」を開所した。

場所は県庁通り交差点東南側、テナントビル川口事務所に入居する。建物は鉄骨造り2階建て、延べ床面積は約800㎡。1階はデイサービスフロア、2階は居宅介護支援センターや会議室などに使用する。機器を充実させ、理学療法士や作業療法士による個別リハビリでリハビリ特化型デイサービスとしての特徴を打ち出す。営業時間は午前8時から

午後5時まで。日曜定休。定員は最大50人。

中島社長は「熊本唯一の心身機能活性運動療法と楽しみながら機能回復・維持・向上を図るプログラムの大変好評をいただいております」と話している。



健康1丁目開設した「リハセンターみどりの樹 健康」

城南町にサービス付き高齢者向け住宅

誠心会

介護事業の(医)誠心会(熊本市南区城南町)は8月1日、同地にサービス付き高齢者向け住宅「杉上」をオープンした。

場所は同町高の緑川沿いで、熊本メタル工業団地東側。誠心会が運営する介護療養型老人保健施設「ゆずり」の隣接地。敷地面積は1168㎡、建物は木造平屋建てで、床面積が659㎡。専有面積20㎡の全室個室でユニットケアを採用する。居室数は20室。入居条件は60歳以上で要介護1以上。費用は入居一時金として敷金15万円、月額入居料が要介護1の人で11万7500円。

南紀彦理事長代理は「入居者の自立を促せるよう施設運営に力を入れる。医療機関と連携し、介護の立場から地域に貢献したい」と話している。

山鹿市鹿央町に通所介護事業所

再起

介護事業の(株)再起(山鹿市鹿央町)は10月1日、山鹿市鹿央町持松に通所介護支援事業所を開所した。

場所は国道3号沿いのJAかもと夢大地館西側。名称は「デイサポート 樺(けやき)」。敷地面積1190㎡。建物は木造平屋建て、建築面積は約260㎡。食堂、機能訓練室、厨房、浴室などを備え、介護保険適用者を対象にデイサービスを実施。生活リハビリとして、自宅での生活を念頭においた仕掛け作りを提供し、自らが楽しんで機能訓練ができるプログラムなどを用意するのが特徴。通所介護事業所の利用時間は、午前9時30分から午後3時30分。

また、同社では、地域住民が利用できる施設を目指して、事業所に併設して地域交流室(約20㎡)を開設し、地域住民が利用できるスペースとして開放する。

富田明美社長は「高齢者中心のデイサービスと共に、介護保険第二号被保険者である若い方々も気軽に利用して頂ける場として活動していきたい。地域交流室は、住民の憩いの場や介護予防活動、ボランティア活動の拠点として、地域に密着した施設を目指していきたい」と話している。



山鹿市鹿央町に開所した「デイサポート 樺(けやき)」

11月11日に「介護の日inくまもと2012」

介護の日inくまもと2012実行委員会

介護の日inくまもと2012実行委員会(事務局・熊本県高齢支援課)は11月11日、熊本市中央区桜町の市民会館崇城大学ホール(熊本市市民会館)で「介護の日inくまもと2012〜輝け介護の未来〜」を開きます。

厚生労働省が定める、11月11日の介護の日に合わせて、介護について学ぶイベントとして開くもの。当日はタレントの英太郎さん、MEGさんを総合司会に、最先端の生活支援ロボットの紹介や、高次脳機能障がいと向き合った家族の軌跡と題した記念講演とコ

ンサートなどを開催。学生向けにプロからの介護の本音トークや福祉・介護を学ぶ学生によるクイズ介護甲子園、現役介護職員や学生が介護への熱い思いを語る感動スピーチリレーなど内容盛りだくさん。来場者にはくまモングッズのプレゼント(先着順)や、くまモンも登場します。入場は無料。時間は午前11時30分から。☎096-333-2215



木庭 順子さん(60)
熊本壱溪塾学園 塾長
(熊本市中央区内坪井町)
教員採用コースの定員増や老朽化などに対応して建て替え工事を行っている2号館が、来年2月に完成します。日本最古の予備校として、古き良き伝統を大切にしながら、時代に合わせたきめ細やかな指導をしていきたいですね。

田中英一郎さん(50)
せんだメディカルクリニック 副院長
(熊本市中央区島崎1丁目)
人間のあらゆる健康上の問題や疾患に対し総合的に対応する「プライマリケア」の勉強をしてきました。疾患を問わず幅広い診断と治療を行う「総合医」として、専門の呼吸器内科を中心に地域に貢献していきたいです。

中尾 克代さん
アイティ経営研究所 代表
(熊本市中央区菅原町)
ITコーディネータとして活動。最近では農業のビジネス化を目的としたIT導入支援に力を入れています。「品質管理」「マーケティング」という農業ビジネス化のポイントを押さえ、「夢を持てる農業イノベーション」の支援をしたいですね。

大川聡志郎さん
わくわく市場 店長
(熊本市中央区下通1丁目)
館内をリニューアル。農産物や農産加工品の生産者による販売ブースを拡充したほか、生産者が販売を終えた後の午後5時半から直売ブースのスペースも食堂とし、128席に拡大。すし、ラーメンなどの屋台スペースも新設しました。



高齢化などにより介護が必要な方々が増加している一方、介護に係わる課題は多様化しています。厚生労働省では、「いい日いい日」として、11月11日を介護について理解と認識を深めるための「介護の日」と定めています。県内でもさまざまな関連イベントが開かれますので、ぜひこの機会に介護のことを考えるきっかけにしてみてください。